

平成29年度 高速交通ネットワーク整備推進特別委員会

管外視察の概要

視察日 平成30年1月31日(水)～2月2日(金)【2泊3日】

視察者 高速交通ネットワーク整備推進特別委員(14名)
森 浩二(委員長)、高木健次(副委員長)、前川 収、鎌田 聡、
小早川宗弘、早田順一、浦田祐三子、増永慎一郎、前田憲秀、
濱田大造、河津修司、岩本浩治、松村秀逸、中村亮彦

視察先 函館市役所(企画部政策推進課、土木部新外環状道路整備推進室)
函館新外環状道路
新函館北斗駅
北海道庁(総合政策部空港運営戦略推進室)
新千歳空港(新千歳空港ターミナルビルディング株式会社)

視察趣旨 本県の高速交通ネットワーク整備における重要課題である、民営化による空港と地域の活性化や、空港アクセスの改善、新幹線の利用促進等について、北海道における最近の事例や進行中の取組を調査し、今後の委員会審議の参考とするため、視察を実施しました。

視察の概要

函館市役所

平成28年3月に部分開業した北海道新幹線に関して、開業効果や利用促進の取り組み等について説明を受け、駅周辺の環境整備や並行在来線の状況について質疑・意見交換を行いました。

また、空港へのアクセス向上のため、地域高規格道路として整備中である函館新外環状道路に関して説明を受け、事業進捗や利用状況について質疑を行いました。



函館新外環状道路

計画されている延長約15kmのうち、すでに開通し供用されている赤石IC～函館IC間約2.4kmを走行し、一般道路との接続や道路の整備・利用の状況を、車中から見学しました。



新函館北斗駅

北海道新幹線の開通に伴い新築された駅舎を見学し、鳴海駅長から、施設・設備の概要・特徴や利用客・在来線の状況について説明を受けました。



北海道庁

北海道においては、道内7つの空港の一括運営委託を予定しており、検討の経緯や事業計画の概要、期待する効果について説明を受け、今後の運営の考え方や自治体の関わりについて質疑・意見交換を行いました。



新千歳空港

国内有数の利用客数と設備の充実を誇る同空港施設の概要について、新千歳空港ターミナルビルディング(株)総務課長補佐から説明を受け、国際線到着ロビーや人気キャラクターのアトラクション等のアミューズメント施設を見学しました。

